

発表資料	
平成27年7月17日	
担当課 (担当者)	用瀬町総合支所 産業建設課 (坂本)
電話(内線)	0858-87-3786 (84-270)

## 国土地理院の「地域との連携による登山道調査」に 用瀬町の洗足山、三角山などの登山道が選ばれました！

鳥取市と智頭町が連携し、県の支援を得ながら「山の資源を活用したエコツーリズムの促進事業」に取り組んでいる用瀬町の洗足山・三角山など（登山愛好家からはその急峻な山姿から別名「用瀬アルプス」の愛称で呼ばれています。）の登山道が、平成27年度国土地理院の「地域との連携による登山道調査」の対象に選ばれました。（平成27年6月4日決定）

については、現地調査に向けた地元第1回検討会を下記のとおり開催します。

なお、この調査の取組が進むことで、登山道を整備している地元団体との連携や登山者の誘客に弾みがつくものと考えています。

### 記

#### 1 調査概要

- 国土地理院が、登山道が所在する地元自治体及び関係機関と協力して、登山道の正確な位置と状況把握の現地調査を実施します。
- その結果を基に国土地理院が地図情報を更新、地元自治体はガイドマップ等に利用し、登山者の安心安全の確保や地域振興につなげます。

#### 2 第1回検討会

- (1) 日時 平成27年7月24日（金）13：30～
- (2) 場所 用瀬町民会館（鳥取市用瀬町別府34-7）
- (3) 参加者

国土地理院中国測量部  
鳥取県山岳協会  
用瀬町エコツーリズム連絡会（登山道整備等の地元8団体の連絡会）  
智頭町トレッキング協会  
鳥取県（東部振興監、東部生活環境事務所）  
智頭町（企画課）  
鳥取市（観光戦略課、地域振興監、用瀬町総合支所（調査に関する検討会事務局））

#### (4) 内容

調査を必要とする登山道について検討を行い、調査等に関する全体計画を立案します。  
・調査対象ルートを選定、調査実施日の計画等

#### 3 調査の流れ

- 第1回検討会の開催（7/24）
  - 現地調査（9月～）
  - 第2回検討会の開催
  - 地図の更新・公開
- ※年度ごとに調査結果をまとめ、国土地理院地図（Web地図）、電子地形図（1/25000）等に登山道が表示される。  
※表示後は、スマートフォンで現在地や標高等の情報確認が可能となる。

#### 4 今までの実績

時 期	場 所 (11箇所)	時 期	場 所
H24～H25	<b>大 山 (鳥取県)</b>	H27	<b>〔新規調査〕</b> <b>洗足山・三角山など (鳥取県)</b>  <b>〔継続調査〕</b> 阿蘇山 (熊本県) 剣山・一ノ森 (徳島県) 北アルプス飛騨側 (岐阜県)
H25	南岳 (岐阜県) 阿蘇山 (熊本県) 八乙女山 (富山県) 鳳来寺山 (愛知県) 箱根山 (神奈川県)		
H26	<b>蒜山外8山 (岡山県)</b> 弥彦山 (新潟県) 大沢岳 (静岡県) 剣山・一ノ森 (徳島県) 北アルプス飛騨側 (岐阜県)		
※平成27年6月末時点			

#### 5 誘客に向けた取組 (平成26年度)

##### (1) 県・市・登山道整備等地元団体による現地視察

〔第1回〕

- 日 時 平成26年6月4日 (水) 9:00～13:00
- コース 用瀬町総合支所～三角山 (508m) ～景石城跡～用瀬町総合支所

〔第2回〕

- 日 時 平成26年6月25日 (水) 7:00～14:30
- コース 用瀬町総合支所～景石城跡～三角山 (508m) ～おおなる山 (648m)  
～洗足山展望台～洗足山 (1等三角点 736.3m) ～洗足山 (743m)  
～鳥居野～用瀬町総合支所

〔第3回〕

- 日 時 平成27年1月3日 (土) 9:30～
- コース 社地区公民館～金屋～洗足山 (1等三角点 736.3m) ～洗足山 (743m)  
～鳥居野～社地区公民館



##### (2) 植生調査

〔第1回〕

- 日 時 平成26年10月20日 (月)
- コース 三角山～おおなる山の往復

〔第2回〕

- 日 時 平成26年10月21日 (火)
- コース 金屋登山口～おおなる山の往復

〔第3回〕

- 日 時 平成26年10月31日 (金)
- コース 赤波おう穴登山口～洗足山  
～鳥居野登山口

